

平成 19 年 3 月 19 日

各 位

住 所 東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号  
 会 社 名 GMO インターネット株式会社  
 代 表 者 代表取締役会長兼社長 熊 谷 正 寿  
 (コード番号 9449 東証第一部)  
 専務取締役管理部門統括・  
 問い合わせ先 グループ経営戦略・IR担当 安 田 昌 史  
 T E L 03-5456-2555 (代)  
 U R L <http://www.gmo.jp>

平成 18 年 12 月期決算短信(連結)の一部訂正について

平成 19 年 2 月 22 日付けで発表いたしました「平成 18 年 12 月期決算短信(連結)」に訂正がありましたのでお知らせいたします。

なお、訂正箇所は\_\_\_\_\_を付して表示しております。

記

■訂正理由

主に子会社の増加に伴う資金の表示区分、及び営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローとの間の表示区分に誤りがあったため訂正いたしました。

■平成 18 年 12 月期中間決算短信(連結)

1. 平成 18 年 12 月期の連結業績 (平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日)

【訂正前】

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18 年 12 月期	5,090	△7,386	8,085	33,180
17 年 12 月期	△158	△22,733	34,748	23,202

【訂正後】

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18 年 12 月期	<u>4,544</u>	<u>△3,400</u>	<u>7,995</u>	33,180
17 年 12 月期	△158	△22,733	34,748	23,202

## ■ 「経営成績及び財政状態」 2. 財政状態 (2) キャッシュ・フローの状況 9 頁

## 【訂正前】

当連結会計期間における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、営業活動によるキャッシュ・フローが法人税等の支払いがあったものの **5,090,912** 千円となりました。投資活動によるキャッシュ・フローが主に投資有価証券、子会社株式等の取得により **7,386,149** 千円の支出となりました。また、一方、財務活動によるキャッシュ・フローが主に社債の償還、配当の支出等があったものの、株式の発行等により、**8,085,309** 千円の増加となりました。以上により、結果として前連結会計年度末に比べ **9,977,363** 千円増加し、当連結会計年度末には **33,180,245** 千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、税金等調整前当期純利益を **8,914,384** 千円計上した、法人税等の支払額が **3,118,809** 千円あったものの、営業貸付金の回収等が進んだことにより、結果として **5,090,912** 千円の増加（前年同期は **158,357** 千円の減少）となりました。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、投資有価証券の売却による収入が **3,161,591** 千円あったものの、投資有価証券の取得による支出が **2,325,588** 千円、無形固定資産の取得による支出が **1,997,012** 千円があったこと等により、結果として **7,386,149** 千円の減少（前年同期は **22,733,175** 千円の減少）となりました。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、長期及び短期借入による収入が **89,863,604** 千円及び株式の発行による収入が、**7,626,208** 千円あったことにより、社債の償還による支出が **32,150,000** 千円、長期及び短期借入金の返済による支出が **62,718,015** 千円あったものの、結果として **8,085,309** 千円の増加（前年同期は **34,748,770** 千円の増加）となりました。

## キャッシュ・フロー指標のトレンド

	平成 16 年期末	平成 17 年期末	平成 18 年期末
自己資本比率(%)	47.9	18.5	7.7
時価ベースの自己資本比率(%)	817.3	388.8	37.8
債務償還年数	0.9	—	16.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	117.7	—	25.1

## 【訂正後】

当連結会計期間における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、営業活動によるキャッシュ・フローが法人税等の支払いがあったものの **4,544,773** 千円となりました。投資活動によるキャッシュ・フローが主に投資有価証券、子会社株式等の取得により **3,400,688** 千円の支出となりました。また、一方、財務活動によるキャッシュ・フローが主に社債の償還、配当の支出等があったものの、株式の発行等により、**7,995,309** 千円の増加となりました。以上により、結果として前連結会計年度末に比べ **9,977,363** 千円増加し、当連結会計年度末には **33,180,245** 千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、税金等調整前当期純利益を **8,914,384** 千円計上し、また、法人税等の支払額が **3,118,809** 千円あったものの、営業貸付金の回収等が進んだことにより、結果として **4,544,773** 千円の増加（前年同期は **158,357** 千円の減少）となりました。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、投資有価証券の売却による収入が **3,161,591** 千円あったものの、投資有価証券の取得による支出が **1,767,220** 千円、無形固定資産の取得による支出が **1,997,012** 千円があったこと等により、結果として **3,400,688** 千円の減少（前年同期は **22,733,175** 千円の減少）となりました。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、長期及び短期借入による収入が **89,863,604** 千円及び株式の発行による収入が、**7,626,208** 千円あったことにより、社債の償還による支出が **32,150,000** 千円、長期及び短期借入金の返済による支出が **62,808,015** 千円あったものの、結果として **7,995,309** 千円の増加（前年同期は **34,748,770** 千円の増加）となりました。

	平成 16 年期末	平成 17 年期末	平成 18 年期末
自己資本比率(%)	47.9	18.5	7.7
時価ベースの自己資本比率(%)	817.3	388.8	37.8
債務償還年数	0.9	—	<u>18.5</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	117.7	—	<u>21.8</u>

**【連結財務諸表等】(1) 【連結財務諸表】⑤ 【連結キャッシュ・フロー計算書】26頁**

	【訂正前】	【訂正後】
I 営業活動による キャッシュ・フロー		
減価償却費	1,445,391	<u>1,402,780</u>
のれん償却額	1,711,866	<u>1,754,477</u>
為替差益	—	<u>△17,866</u>
営業投資有価証券の増加額		<u>△538,368</u>
その他負債の増減額	2,144,174	<u>2,159,270</u>
小計	8,407,871	<u>7,866,732</u>

**【連結財務諸表等】(1) 【連結財務諸表】⑤ 【連結キャッシュ・フロー計算書】27頁**

	【訂正前】	【訂正後】
利息の支払額	△203,023	<u>△208,023</u>
営業活動による キャッシュ・フロー	5,090,912	<u>4,544,773</u>
II 投資活動による キャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による 支出	△2,325,588	<u>△1,767,220</u>
連結範囲変更に伴う子会社 株式の取得による支出	△3,777,698	<u>△350,605</u>
投資活動による キャッシュ・フロー	△7,386,149	<u>△3,400,688</u>

**【連結財務諸表等】(1) 【連結財務諸表】⑤ 【連結キャッシュ・フロー計算書】28頁**

	【訂正前】	【訂正後】
III 財務活動による キャッシュ・フロー		
短期借入による収入	69,272,068	<u>69,266,068</u>
短期借入金の返済による 支出	△58,541,848	<u>△46,484,166</u>
長期借入による収入	20,591,536	<u>20,597,536</u>
長期借入金の返済による支出	△4,176,166	<u>△16,323,849</u>
財務活動による キャッシュ・フロー	8,085,309	<u>7,995,309</u>
V 現金及び現金同等物の増加額	5,811,615	<u>9,160,937</u>
VII 連結子会社増加に伴う現金 及び現金同等物の増加額	4,088,108	<u>738,786</u>

次ページ以降に、訂正後の【連結キャッシュ・フロー計算書】を添付いたします。

なお、訂正箇所は\_\_\_\_\_を付して表示しております。【訂正後】

## ⑤【連結キャッシュ・フロー計算書】

区分	注記 番号	前連結会計年度 (自 平成17年1月1日 至 平成17年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成18年1月1日 至 平成18年12月31日)
		金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動による キャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)		6,592,891	△8,914,384
減価償却費		906,553	1,402,780
減損損失		—	4,751,331
連結調整勘定償却額		957,428	—
のれん償却額		—	1,754,477
貸倒引当金の増減額		△297,663	3,494,406
賞与引当金の減少額		△9,786	△34,861
退職給付引当金の増加額		19,627	20,072
利息返還損失引当金の増加額		—	3,063,000
投資有価証券売却益		△459,788	△2,159,445
関係会社株式売却益		△3,010,629	△343,987
営業譲渡益		—	△6,185
受取利息・受取配当金		△25,386	△12,762
支払利息		18,948	267,921
為替差益		△36,592	△17,866
株式交付費		37,866	38,032
社債発行費		—	10,000
投資有価証券売却損		1	499,628
投資有価証券評価損		330,800	34,530
関係会社株式評価損		10,049	37,448
出資金評価損		41,649	—
営業権償却額		82,193	—
固定資産除却損		489,504	62,767
固定資産売却損		95,673	58
固定資産売却益		△14,287	△183
持分変動損		246,289	315,011
持分変動益		△1,364,951	△544,874
営業貸付金の増減額		△3,074,384	2,973,207
証券預り金増加額		—	1,527,510
顧客分別金の増加額		—	△5,352,000
受入保証金の増加額		—	4,178,570
営業投資有価証券の増加額		—	△538,368
売上債権の増減額		685,514	△397,305
たな卸資産の減少額		16,912	728
その他資産の減少額		1,472,880	150,296
仕入債務の減少額		△173,401	△482,841
その他負債の増減額		△1,001,403	2,159,270
役員賞与の支払額		△43,025	△69,252
小計		2,493,484	7,866,732

		前連結会計年度 (自 平成17年1月1日 至 平成17年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成18年1月1日 至 平成18年12月31日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)
利息及び配当金の受取額		25,300	4,873
利息の支払額		△19,020	△208,023
損害賠償額の支払額		△160,110	—
法人税等の支払額		△2,498,012	△3,118,809
営業活動による キャッシュ・フロー		△158,357	4,544,773
II 投資活動による キャッシュ・フロー			
定期預金の預入れによる 支出		△8	—
定期預金の払戻しによる 収入		697,308	1,045,207
有形固定資産の取得による 支出		△417,512	△446,228
有形固定資産の売却による 収入		629,649	343,546
無形固定資産の取得による 支出		△769,332	△1,997,012
無形固定資産の売却による 収入		79,797	1,018
有価証券の取得による支出		—	△995,206
投資有価証券の取得による 支出		△2,462,387	△1,767,220
投資有価証券の売却による 収入		839,655	3,161,591
投資有価証券の償還による 収入		277,500	50,000
子会社株式の取得による 支出		△2,100,281	△416,421
子会社株式の売却による 収入		3,364,051	361,055
関係会社匿名組合出資金の 払込による支出		—	△2,900,000
株式交換による子会社資金 の受入		13,564	—
連結の範囲変更を伴う 子会社合併による減少額		△57,265	—
連結範囲変更に伴う子会社 株式の取得による支出		△22,850,289	△350,605
貸付金の実行による支出		△209,053	△15,063
貸付金の回収による収入		112,344	433,256
営業の譲受による支出		△30,207	—
その他投資活動による収入		565,560	312,405
その他投資活動による支出		△416,267	△221,010
投資活動による キャッシュ・フロー		△22,733,175	△3,400,688

区分	注記 番号	前連結会計年度 (自 平成17年1月1日 至 平成17年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成18年1月1日 至 平成18年12月31日)
		金額(千円)	金額(千円)
III 財務活動による キャッシュ・フロー			
短期借入による収入		6,800,000	<u>69,266,068</u>
短期借入金返済による 支出		△9,935,800	<u>△46,484,166</u>
長期借入による収入		12,446,300	<u>20,597,536</u>
長期借入金返済による 支出		△7,778,000	<u>△16,323,849</u>
株式の発行による収入		—	7,626,208
社債の発行による収入		63,128,873	1,990,000
社債の償還による支出		△31,475,000	△32,150,000
組合員の払込による収入		—	1,470,000
少数株主への株式発行 による収入		2,279,947	2,497,858
自己株式の取得売却による 収支		△223,427	31,685
配当金の支払額		△362,399	△365,405
少数株主への配当金の 支払額		△131,722	△160,626
財務活動による キャッシュ・フロー		34,748,770	<u>7,995,309</u>
IV 現金及び現金同等物に係る 換算差額		9,630	21,542
V 現金及び現金同等物の増加額		11,866,868	<u>9,160,937</u>
VI 現金及び現金同等物の 期首残高		11,319,354	23,202,882
VII 連結子会社増加に伴う現金 及び現金同等物の増加額		16,659	<u>738,786</u>
VIII 合併による現金及び現金同等 物の増加額		—	77,639
IX 現金及び現金同等物の 期末残高		23,202,882	33,180,245